

就活スタート

メイク、写真の準備着々



メイク講師の説明を真剣に聞き入る女子学生

平成25年春の採用に向けた就職活動が12月1日、本格的にスタートしました。金沢学院大学3年生、金沢学院短期大学1年生の女子学生がプロのモデル新井智子さんを講師に迎えたメイク講座を受講するほか、大学3年生は初めて就活スタイルのチェックと写真業者による履歴書用の写真撮影を行うなど、着々と準備を進めています。

激化必至の就職活動

就活の早期化に伴う弊害の是正という観点から、今年是企业の広報活動などが例年より2カ月遅れとなりました。このため、会社説明会への参加、志望する企業へのエントリー期間などが実質的に短くなるため、全体として競争が激しくなることが予想されており、本学の学生も例年にも増して真剣さが目立っています。

メイク講座に67人

12月15日のメイク講座は、大学、短大合わせて67人の女子学生が受講し、就活にふさわしい化粧、髪形を学びました。ファンデーションの塗り方から眉の整え方、アイシャドー、アイラインの引き方、チーク、口紅の塗り方から髪形まで、熱心に受講しました。

スーツ姿点検、撮影

12月16日の大学3年生を対象にした就職教育講座では、学生が初めてスーツ姿で登校しました。学部ごとに着席し、教員や就職支援センター職員から髪形やネクタイの結び方、シャツの色などの点検を受け、合格した学生は写真業者による出張撮影に臨みました。希望者が多かったため、年明け早々にも撮影日が追加で設定されました。短大1年生は1月17日、24日のキャリアアプランニング講座で模擬面接を体験し、そのあと業者による写真撮影をする予定になっています。

北國銀行から助成金

学校法人金沢学院の芸術分野での人材輩出、スポーツ分野での人材養成の功績に対し、北國銀行産業振興財団から助成金が贈られました。贈呈式は12月16日、北國銀行本店で行われ、本学に表彰状、助成金目録などの贈呈がありました。助成金は、清鐘台基金として学術研究活動やスポーツ活動への支援に当てられます。

パソコンでアニメ制作
日本学術振興会のひらめき☆ときめきサイエンス事業による公開講座「俳句・連句からアニメーションを創作しよう!!」が12月23日、本学2号館パソコン室で行われました。県内外の高校生34人が参加し、高田伸彦美術文化学部教授ら教員4人とゼミ生11人らの指導で、「女学生机の下でメール打つ」(柳澤良一人文学研究科長)の句から連想されるイラストを動画処理ソフトでCGアニメ作品に仕上げました。参加した高校生は「初めての体験で、とても楽しく技術や知識を習得できました」と口々に感想を述べていました。

金沢学院ク 健闘5位

バド日本リーグ 地元で勝利

バドミントン日本リーグ2011は12月24日、全日程を終え、金沢学院クラブは第3勝(4敗で初めて5位に食い込みました。このうち、第5節となる12月18日の金沢大会では、JR北海道に2

対1で逆転勝ちしました。金沢学院クラブは第1複で教務部職員青山天将選手が于昊(ユウ)ハ選手と組んで健闘しました。その勢いで、卒業生伊東克範選手と組んだ学生部職員山東亮太選手組が鮮やかなストレート勝ちし、会場に詰めかけたたくさんの方の大きな歓声と拍手が鳴り止みませんでした。



伊東・山東組の雄姿



アニメ制作に熱中する高校生 =232 パソコン室